さくら並木

子育て支援や教育の充実に向けて
～絵本と学びのへやの復活～

大河原町長　齋　清志

9月末日の人口が2万3660人となり、今年度に入ってからは増加傾向にあることをご存知でしょうか。残念ながら亡くなるかたは年々増え続け自然減の状況ではありますが、流入人口が増えて社会増となりこれが寄与する結果となっています。町内を見てもわかるとおり住宅の着工件数も多く、子どもの出生率は仙台市とほとんど変わらない水準を維持しています。まだ短時間の推移ではありますが、今後継続的な移住定住につながってくれることを期待しながら注視しているところです。

絵本と学びのへやの「絵本ふれあいエリア」

本町は仙南の中心に位置し、交通・医療・商業などの快適な住環境を有し、白石川や一目千本桜といった自然環境にも恵まれ、また東日本大震災でも大きな被害にみまわれなかった災害に強いまちでもあります。そして、さらに大切な特徴は子育て支援や教育の充実にしっかり取り組んでいることがあげられます。18歳までの子ども医療費の無料化（所得制限なし）や、教育環境整備に対する町独自の人的支援のほか、少人数学級編成や教員用タブレットの導入など先駆的な取り組みがなされています。教育現場の努力とも相まって、小学校の学力においては県内トップクラスを維持しています。

また、子育て支援の拠点施設も充実が図られており、子育て支援センターや放課後児童クラブなどを併設した世代交流いきいきプラザでは、新たに『ファミリーサポート事業』（地域で子育てを支え合う会員制のサービス）も10月からスタートしたところです。そして、駅前のオーガの1階には『心のケアハウス』がありますが、2階のエリアには駅前図書館の分館として『絵本と学びのへや』がリニューアルオープンすることとなりました。

様々に工夫がなされた絵本コーナーには、ミニシアターや星空散歩のプラネタリウムが備えられています。また、町民の皆さまのご要望の多かった防音の施された自習室が36席設置されています。絵本のへやの復活は、私の掲げた公約の一つでもあり、親子同士のふれあいや優しい町民性に支えられた絵本の読み聞かせなどのボランティア活動への期待も膨らんでいます。近隣では例のない一見に値する取り組みですので、ぜひ一度足を運んでいただければ幸いです。

『絵本と学びのへや』のリニューアルオープンは、単に復活したということだけではなく、本町の持つ特徴が象徴的に表現されたものと受け止めています。活発な活用がなされることを心から期待するとともに、子育て支援や教育のブランド化に向けて更なる努力を続けてまいる所存です。

（10月18日記）

駅前図書館今月の新刊　まちの本棚

一般

■歴メシ！
遠藤　雅司／著　【柏書房】
最古のパン、中世のシチュー、ルネサンスの健康食…。オリエント&ヨーロッパ世界に存在した8つの時代の歴史料理40品のレシピと共に、当時の食文化などを解説。歴史再現料理プロジェクト「音食紀行」の成果を元に書籍化。

小説

■マスカレード・ナイト
東野　圭吾／著　【集英社】
若い女性が殺害された不可解な事件。警視庁に届いた一通の密告状。犯人は、ホテル・コルテシア東京のカウントダウン・パーティに姿を現す？あのホテルウーマンと刑事のコンビ、再び…。「マスカレード」シリーズ。

児童

■カレーの教科書
石倉　ヒロユキ／編集
シャンカール　ノグチ／監修　【岩崎書店】
みんな、自分たちが食べて育った家庭のカレーが一番おいしいと思っている。それはどんな味なのか。どうして、おいしいと感じるのか…。家庭のカレーが進化してきた歴史や、おいしさの理由、辛（から）さの科学などを、写真やイラストとともに説明します。

絵本

■パンツいっちょうめ
苅田　澄子／作　やぎ　たみこ／絵　【金の星社】
「わーいわーい。パンパンパンツ、パンツいっちょう！」パンツいっちょうでそとにとびだした、だいくん。どんどんどんはしったら、だいくんとおなじ、パンツいっちょうのこだぬきにであった。そこでは、うさぎもコアラもやぎもリすもからすも、パンツいっちょう。あれあれ？「パンツいっちょうめ」にきちゃった!?

学び舎通信

町内小中学校の情報を
毎月お届けします

大河原小学校

学力向上を目指して
～自主公開研究会～

本校では、11月7日に自主公開研究会を開催します。県内外から、多くの先生方や教員を目指す学生の皆さんにお集まりいただき、本校の算数、とりわけ**学んだことを「活用する力を高める」授業の在り方について研究を深めます。**

子どもたちが、前の時間までに学んだことを生かせるように仕立てた問題や、主体的な話合い活動を取り入れた授業を公開して協議を行う予定です。参加した先生方にいただいた意見を参考にして、これからも学力向上のための工夫ある授業を、子どもたちと一緒につくっていきたいと思います。

金ケ瀬小学校

備えあれば憂い無し
～安全・安心な学校づくり～

金ケ瀬小学校では、休み時間にミサイルが発射され、Jアラートが鳴ったと想定した避難訓練を行いました。訓練に当たっては、時間や避難する場合の注意点をしっかり指導してから実施しました。今回の訓練は、業間時間に実施し、校舎内にいる場合は、これまで通り机の下に隠れ、外にいる場合には、校舎1階の窓や危険物のない、職員室前に避難しました。どの児童も真剣に取り組んでおり、全員が無言で素早く避難することができました。

金ケ瀬小学校は、**安全・安心な学校づくりのため、「訓練は実際のように、実際は訓練のように」をモットーに取り組んでいきます。**

暗唱大好き　シリーズ⑲　大中編

本校の朝は**朝学習**から始まります。曜日ごとに教科が決まっていて、週間課題に取り組んでいます。金曜日は暗唱読本の日です。10分間という短い時間ですが、集中して取り組んでいます。何回も読み込んで必死に覚えようとする生徒、覚えた文章を友達に聞いてもらう生徒、先生に聞いてもらい合格のシールをもらう生徒など、自分のペースで取り組んでいます。

「暗唱読本カード」を見ると、たくさん合格のシールをもらっている生徒も増えてきました。シールをもらえることを楽しみにしているようです。なかなか暗唱できない生徒も、**暗唱読本に載っている名文との出会いを楽しんでいます。**毎週金曜日の朝は、名文に触れ、心に栄養を与える素晴らしい時間になっています。